

誰のためか 何のためか

—親切, 思いやり—

2年 道徳 2月初旬 6Q (2時間)
 附属新潟小学校 教諭 剣 仁美

1 目指す姿

- よりよい行為を見いだす子ども
 具体的には、自分も相手も楽しく遊べる方法はないかと考え、相手の気持ちや思いに心を寄せ、その場でできる最善の行為を見いだす子ども

2 主題の計画

【学習活動】◎学習問題	【働き掛け】	Q
○ 泣いていたり困っていたりしていそうな友達には優しくしてあげる。		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題場面を知り、教材の場面とかわらせて自分の生活経験を想起する。 <ul style="list-style-type: none"> ・えっ？審判？ダメだよ。ちゃんと追いかけないと。 ・追いかけるかどうか迷っているんだね。 ・一緒に遊んだ方がいいって分かっているんだけど、少し一緒に遊びたくないなど思ってしまいます。サッカーとかで弱い人やるよりも同じ強さの人とやる方が楽しいからです。 ・追いかけます。ゆうたさんが可哀想だからです。 ・追いかけません。ゆうたさんがおにになってしまったら、誰も捕まえられないと思うからです。 	<p>※教室の前に子どもを集めて、ハンドパペットで状況を再現しながら読み聞かせる。</p> <p>※問題場面①を読み聞かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「しんじさんの気持ち分かりますか」「どうして分かるのですか」 ◆ 「あなたが、しんじくんだったらどうするか」問う。 【働き掛け1】 	3 Q
<ul style="list-style-type: none"> ○ 主人公が取った行為を知り、行為を評価する。 <ul style="list-style-type: none"> ・よいと思います。ゆうたさんのことを思ってゆっくり走ったからです。でも、向きを変えたのはよくなかったと思います。 ・よいとよくないの間です。ゆっくり走ったのはゆうたさんのことを思ってだからよいですが、向きを変えて別の人を追いかけるのはよくないと思います。 	<p>※解決場面①を読み聞かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 主人公がしたことをどう思うか問い、行為を評価させる。 【働き掛け2】 	1 時間
○ 相手のことを思ってやったつもりが、よい結果にはならなかった。思いはよいけれど、方法がダメなんだな。どうすればよいのだろう。 ○ このあと、どうなるのかな。		
<ul style="list-style-type: none"> ○ ゆうたの様子からゆうたが遊びを辞めた理由を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・どうして、ゆうたさんは遊びをやめちゃったのかな。 ・きっと、嫌だったんだよ。 ・「どうしてタッチしてくれないの？」って言ったと思います。 	<p>※問題場面②の前半部分を読み聞かせる。</p> <p>※教室の前に子どもを集めて、ハンドパペットで状況を再現しながら読み聞かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「ゆうたさんは、何と答えたと思うか」と問う。 【働き掛け3】 	

<ul style="list-style-type: none"> ・「タッチされないのはつまらない」と言うと思います。 ・ゆうたさんは、そんな風に思っていたのか。 ・だったら、全力で走らなくちゃダメだよ。 ・全力で走らないとゆうたさんが可哀想だよ。 <p>◎ ゆうたさんのために一体どうしたらよいのだろう。</p>	<p>※問題場面②の後半部分を読み聞かせる。</p> <p>※数名を指名し、発表させる。</p> <p>※解決場面②を読み聞かせる。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・全力で追いかけることにしたのはよいと思います。 ・みんなが全力で走ったら、ゆうたさんはすぐにおにになってしまうのではないかな。 ・ゆうたさんは、楽しく遊べるのかな。 	<p>◆ しんじさんや周りの友達がしたことをどう思うか問う。 【働き掛け4】</p> <p>※ワークシートに考えを記述させる。 ※考えを発表させる。</p>	3Q
<p>○ 教材の結末を知り、自分にできるよりよい行為を見いだす。</p> <p>・ぼくだったら、傍に寄ってどうしたの？と声を掛けます。</p> <p>・一人でおにをするのが嫌なのなら、一緒におにをやるよ。だから、一緒におにごっこをしようと言います。</p> <p>○ 学習を振り返る。 (学びをつなぐ力の有用性の自覚)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうたさんのためにできそうなことがこんなにあるんだなと思いました。○○さんの考えを聞いて気付くことができました。 	<p>◆ 解決場面②において「自分だったらどうするか」問う。 【働き掛け5】</p> <p>※ワークシートに記述させる。 ※数名の子どもを指名し、発表させる。</p> <p>◆ 今日の学習で新しく気付いたことを問う。気付くことができた理由を問う。</p>	1時間
<p>【ゆうたに心を寄せてよりよい行為を見いだす】</p> <p>○ ぼくだったら、傍に寄ってどうしたの？と声を掛けます。</p> <p>○ 一人でおにをするのが嫌なのなら、一緒におにをやるよ。だから、一緒におにごっこをしようと言います。</p>		

5 内容の関連

